

意見募集等の結果について

■実施結果

【説明会】令和4年1月26日（水） 参加者計15名

<主なご意見>

- ・駅の混雑緩和について、どのように改善する計画か。
- ・「まちを育てる仕組み」「多様な主体の連携」は、どのように実現するのか。
- ・障がい者も重要であるが、育児をしている人も多い。積極的に声を聴く努力をしてほしい。
- ・駅の混雑緩和を実現するため、駅西側エリアを敷地として取り込み、駅舎の課題解決を図ってはどうか。
- ・東西通路について、鉄道上空を通すのか。
- ・駅前広場について、地下鉄駅改札口から地上駅改札口まで、屋根がなく不便。
- ・地下鉄から地上へのエレベーターは駅前広場にしかないため、JR早稲田口のエレベーターが地下鉄駅に繋がっていないことが残念。
- ・地下鉄から周辺ビルまでのバリアフリー化を検討してほしい。

【意見募集】動画配信：令和4年1月15日（土）から2月2日（水）まで

意見募集：令和4年1月20日（木）から2月2日（水）まで 意見提出者10名

<主なご意見>

- ・現状のバス停（高田馬場駅前、上69・飯64）が鉄道高架下であり、利便性の高い場所（駅北側等）にバスバースを整備することが望ましい。
- ・JR山手線の駅構内において、西武新宿線につながる乗換跨線橋は階段しかなく不便である。
- ・高田馬場駅ロータリーのバリアフリー化をしてほしい。
- ・JR山手線の戸山口方面は、階段しかなくて不便である。
- ・駅周辺に、駐輪場が少なすぎる。高田馬場駅付近にもっと駐輪場を増やしてほしい。
- ・高田馬場の新たな玄関口を実現するためには、鉄道事業者（西武鉄道、JR東日本、東京メトロの各社）やバス運行業者の東京都などの協力が必須である。

■まちづくり方針の変更点について

<主な変更点>

- ・駅前広場に関するまちづくりの基本方針において、駅北側ゾーンにおけるバス乗降場の適正配置の検討について追記（まちづくり方針P.31）
- ・各種表現等の精査